

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成31年3月29日
北アルプス地域振興局

| 提出区分 | 実績 | | | |
|---------|--|---|---|--|
| 整理番号 | 20 | 課題区分 | C | |
| 実施機関 | 北アルプス地域振興局 | | 担当課 | 所属 商工観光課 |
| 事業名 | 第3回北アルプス山麓 観光大学 | | 電話 | 0261-23-6523(直) |
| | | | E-mail | kitachi-shokan@pref.nagano.lg.jp |
| 事業概要 | 目的 (目指す姿) | 全国の観光地が、国内だけでなくインバウンドを含めて観光誘客にしのぎを削る中、世界に通用する魅力ある観光地域づくりを進めるため、最新の観光事情に精通した方々を講師としてお招きし、地域の観光を担う関係者のスキルアップの機会とする。 | | |
| | 現状と課題 | 当地域の基幹産業である冬季観光において、インバウンドの占める割合は急速に増加している。世界水準の観光地域づくりの推進のため、地域の観光従事者が、こうした現状を的確に認識し、受け入れ態勢を整えていくことが喫緊の課題となっている。 | | |
| | 内容 (変更後の内容) | 「スキー産業の復活」をテーマに基調講演(2本)とパネルディスカッションを行う。 ○基調講演 講演①:『世界が認めた北アルプス山麓スキー場の魅力・価値と今後の戦略』 株式会社日本旅行 地方創生推進本部 VJ訪日推進室長 斎藤浩之氏 講演②:『関西圏におけるスキー修学旅行等の情勢』 長野県観光機構 大阪事務所 所長代理 上村俊夫氏 ○パネルディスカッション コーディネーター 長野県北アルプス地域振興局長 中村正人 パネラー ①長野県議会スキー索道振興議員連盟会長 宮澤敏文氏 ②長野県松本空港国際化特別顧問 恵崎良太郎氏 ※基調講演者2名は、アドバイザーとしてパネルディスカッションにも参加 | | |
| | 事業期間 | 平成30年9月 | | 平成30年9月 |
| | 成果目標 (成果指標) | 北アルプス地域の外国人宿泊者数の増加とその受入体制の充実につなげていく。 地域の観光関係者の参加者数:50名 | | |
| 事業費等 | (単位:円) | | | |
| | 事業を構成する細事業名等 | 実施内容 | 計画(実績)額 | 備考 |
| | 第3回北アルプス山麓観光大学 | ・基調講演 ・パネルディスカッション | 115,830 | 基調講演者、パネラー 報償費:25,200円 旅費:80,910円 需用費:9,720円 |
| | | | | |
| | 合計 | | 115,830 | |
| 事業実績・成果 | 事業実績 | 事業の成果 | 評価 | |
| | 宿泊、索道、飲食、行政など地域の観光振興に携わる者が62名参加。 ○基調講演の実施 ①株式会社日本旅行 VJ訪日推進室 斎藤室長 ②長野県観光機構 大阪事務所 上村所長代理 ○パネルディスカッションの実施 パネラー①宮澤敏文氏、②恵崎良太郎氏、③斎藤氏、④上村氏(③④は基調講演者) | 外部からみたHAKUBA VALLEY(白馬バレー)エリアの魅力や課題等を整理・指摘してもらい、当地域の観光事業に携わる者にとっての貴重な研修の機会となった。 | <input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下 | |
| 今後の方向性 | 当地域の主要産業のひとつである観光分野の研修会については、今後も時宜にあったテーマを設定して開催していく。 | | | |